

くにたち
市議会

No.431

令和元年 12月

令和2年 1月

国立市議会事務局

目 次

市議会日誌（12月）	2
〃 （1月）	3
議会の動き	4
会派代表者会議	4
議会運営委員会	5
令和元年国立市議会第4回定例会の付議事件と審議結果	6
広報委員会	9
広聴委員会	9
自由民主党会派視察報告	10
新しい議会会派視察報告	16
議長会の動き	18
全国市議会議長会第167回社会文教委員会	18
協議会の動き	19
東京都三多摩地区消防運営協議会役員会・第二部会	19
三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会	19
三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会	20
資 料	21
令和元年11月分例月出納検査等結果報告書	21
令和元年12月分例月出納検査等結果報告書	26
12月・1月新着図書・資料の紹介	30

市 議 会 日 誌

12 月

3日(火)	午前	10:00	令和元年国立市議会第4回定例会本会議（初日）
	午後	3:54	議会運営委員会
5日(木)	午前	10:00	令和元年国立市議会第4回定例会本会議（2日目）
	午後	5:04	広聴委員会
6日(金)	午前	10:00	令和元年国立市議会第4回定例会本会議（3日目）
9日(月)	午前	10:00	令和元年国立市議会第4回定例会本会議（4日目）
10日(火)	午前	10:00	令和元年国立市議会第4回定例会本会議（5日目）
	午後	4:33	（会派懇談会・）会派代表者会議
12日(木)	午前	10:00	総務文教委員会
13日(金)	午前	10:00	建設環境委員会
16日(月)	午前	10:00	福祉保険委員会
19日(木)	午前	10:00	議会運営委員会
23日(月)	午前	10:00	令和元年国立市議会第4回定例会本会議（最終日）
	午後	4:40	広報委員会
24日(火)	午前	10:01	会派代表者会議

市 議 会 日 誌

1 月

- 14 日 (火) 午後 1:30 東京都世田谷区議会議員 1 名、障害者団体員 3 名が行政視察に来庁
【視察事項：しょうがい者（児）地域参加型介護サポート事業について】
- 15 日 (水) 午前 10:01 広報委員会
午後 1:30 会派代表者会議
- 21 日 (火) 午前 9:30 東京都狛江市議会社会常任委員会委員 7 名、商店会長等 3 名、担当部局職員 3 名、議会事務局職員 2 名が行政視察に来庁
【視察事項：産業振興について】
午後 2:00 福島県会津若松市議会総務委員会委員 7 名、担当部局職員 2 名、議会事務局職員 1 名が行政視察に来庁
【視察事項：公共施設マネジメントの取組について】
午後 2:00 東京都三多摩地区消防運営協議会役員会及び第二部会が東京自治会館で開かれ、石井議長が出席
- 22 日 (水) 午前 10:00 滋賀県草津市議会議会運営委員会委員 8 名、正副議長、議会事務局職員 2 名が行政視察に来庁
【視察事項：議会改革の取り組みについて】
午後 2:00 新しい議会が茨城県つくば市を会派視察
- 23 日 (木) 午前 10:01 議会運営委員会
- 27日(月) ～ 29日(水) 自由民主党が熊本県熊本市及び上益城郡御船町を会派視察
- 28 日 (火) 午前 10:30 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第 2 委員会が東京自治会館で開かれ、香西議員が出席
午後 2:00 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第 1 委員会が東京自治会館で開かれ、小川議員が出席
午後 2:00 熊本県八代市議会議員 4 名が行政視察に来庁
【視察事項：国立市避難所運営マニュアルについて】
午後 3:00 全国市議会議長会第167回社会文教委員会が全国都市会館で開かれ、望月副議長が出席
- 31 日 (金) 午後 2:00 多摩川衛生組合議会構成市議員運営委員会（代表者会議）が多摩川衛生組合で開かれ、青木（健）議員が出席

議 会 の 動 き

会 派 代 表 者 会 議

1. 日 時 12月10日（火） 午後4時33分
2. 場 所 議会応接室
3. 議 題 (1) 総務文教委員会の運営について

-
1. 日 時 12月24日（火） 午前10時01分
2. 場 所 議会応接室
3. 議 題 (1) 会派代表者会議及び会派会議の構成員及び招集権者等について
 (2) 予算特別委員会及び決算特別委員会委員会資料の要求並びに本会議に
 おける資料の要求のあり方について
 (3) 予算特別委員会について
 (4) 政策形成サイクルについて
 (5) 議員の期末手当について

-
1. 日 時 1月15日（水） 午後1時30分
2. 場 所 議会応接室
3. 議 題 (1) 令和元年度予算（議会費）の補正について
 (2) 議員の期末手当について
 (3) 政策形成サイクルについて
 (4) 全員協議会について
 ※会派代表質問順について
 ※東京都市議会議員研修会について
 ※政務活動費について
 ※議会における資料要求について

令和元年国立市議会第4回定例会の付議事件と審議結果

令和元年国立市議会第4回定例会は、12月3日(火)から12月23日(月)までの会期21日間で開かれ、その審議結果は、下記のとおりです。

議案 番号	件 名	委 員 会			本 会 議	
			審査月日	審査結果	議決月日	議決結果
57	平成30年度道路改良工事(その1)請負変更契約について	—	—	—	12月3日	原案可決
58	旧国立駅舎条例案	建環	12月13日	原案可決	12月23日	〃
59	国立市下水道事業の設置等に関する条例案	建環	〃	〃	〃	〃
60	くにたち市民プラザ条例の一部を改正する条例案	建環	〃	〃	〃	〃
61	国立市下水道事業基金条例の一部を改正する条例案	建環	〃	〃	〃	〃
62	国立市手数料徴収条例の一部を改正する条例案	総文	12月12日	〃	〃	〃
63	くにたち市民総合体育館条例の一部を改正する条例案	総文	〃	〃	〃	〃
64	くにたち市民芸術小ホール条例の一部を改正する条例案	総文	〃	〃	〃	〃
65	国立市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例案	福保	12月16日	〃	〃	〃
66	くにたち福祉会館条例の一部を改正する条例案	福保	〃	〃	〃	〃
67	くにたち地域福祉館設置条例の一部を改正する条例案	建環	12月13日	〃	〃	〃
68	国立市における廃棄物等の発生の抑制、循環的な利用の促進及び適正な処分の確保に関する条例の一部を改正する条例案	建環	〃	〃	〃	〃
69	国立市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	福保	12月16日	〃	〃	〃
70	国立市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案	建環	12月13日	〃	〃	〃
71	国立市特定公共物管理条例の一部を改正する条例案	建環	〃	〃	〃	〃
72	国立市道における道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例案	建環	〃	〃	〃	〃
73	国立市都市公園条例の一部を改正する条例案	建環	〃	〃	〃	〃

74	流域下水道処理場広場条例の一部を改正する条例案	建環	12月13日	原案可決	12月23日	原案可決
75	国立市下水道条例の一部を改正する条例案	建環	〃	〃	〃	〃
76	令和元年度国立市一般会計補正予算（第4号）案	—	—	—	12月3日	〃
77	令和元年度国立市一般会計補正予算（第5号）案	総文	12月12日	原案可決	12月23日	〃
		建環	12月13日	〃		
		福保	12月16日	〃		
78	令和元年度国立市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案	福保	12月16日	〃	〃	〃
79	令和元年度国立市下水道事業特別会計補正予算（第2号）案	建環	12月13日	〃	〃	〃
80	令和元年度国立市介護保険特別会計補正予算（第2号）案	福保	12月16日	〃	〃	〃
81	令和元年度国立市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）案	福保	〃	〃	〃	〃
82	国立市印鑑条例の一部を改正する条例案	総文	12月12日	〃	〃	〃
83	国立市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	—	—	—	〃	同意
認1	平成30年度国立市一般会計歳入歳出決算（継続審査分）	決算	10月7日	—	12月3日	認定
認2	平成30年度国立市国民健康保険特別会計歳入歳出決算（継続審査分）	決算	10月8日	—	〃	〃
認3	平成30年度国立市下水道事業特別会計歳入歳出決算（継続審査分）	決算	〃	—	〃	〃
認4	平成30年度国立市介護保険特別会計歳入歳出決算（継続審査分）	決算	〃	—	〃	〃
認5	平成30年度国立市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算（継続審査分）	決算	〃	—	〃	〃
議10	国立市議会政治倫理条例の一部を改正する条例案	—	—	—	12月3日	原案可決
議11	学校給食センター建てかえ（2023年9月）に向けて、引き続き長期休暇中の学童保育所への給食提供の検討を求める決議案	—	—	—	12月23日	〃
陳32	西福祉館の存続を求める陳情	建環	12月13日	不採択	〃	不採択
陳33	国立市女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例に基づきパートナーシップ制度を条例に付け加える陳情	総文	12月12日	採 択	〃	採 択
陳34	学校給食センター建て替えについて新たな検討内容に関する陳情	総文	〃	継続審査	〃	継続審査

1. 人事案件について

国立市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について

無記名投票の結果、同意と決定した。(大西啓介)

投票用紙配付枚数	19枚
投票総数	19票
同意	19票
不同意	0票

2. その他

(1) 石塚陽一議員の選挙運動用ビラについて、正副議長による聞き取り調査の報告を受け新たに生じた疑義等に対する調査特別委員会報告について

12月3日(火)の本会議において、調査特別委員会委員長より同委員会の活動及び消滅について報告があり、議長がこれを同日の本会議に諮り、委員長報告のとおり消滅することを議決した。

(2) 動議について

12月3日(火)の本会議において、高原幸雄議員ほか17名より「石塚陽一議員に対する辞職勧告決議の提出を求める動議」が提出され、成立し、同日の本会議で異議なく可決された。

(3) 陳情第21号の撤回について

「陳情第21号カーブミラーの設置に関する陳情」の陳情者より10月4日(金)に撤回願が提出され、これを議長が12月3日(火)の本会議で諮り、承認された。

(4) 陳情の継続審査について

「陳情第34号学校給食センター建て替えについて新たな検討内容に関する陳情」は、付託された総務文教委員会において継続審査となったため、12月23日(月)の本会議において閉会中の継続審査とすることの議決がされた。

自由民主党会派視察報告

1.日 程 令和2年1月27日（月）午後2時～

2.場 所 「熊本県熊本市健軍商店街振興組合」

3.説明者

健軍商店街振興組合理事長 有働栄一

健軍商店街振興組合相談役 釧羽逸朗

4.目 的 <商業振興策について>

(1) 医商連携型まちづくり事業について

(2) 街なか図書館、よって館ね事業について

健軍商店街は熊本市中心部を通る市電の終点に位置し、昭和38年に振興組合を設立し、以来、近隣住民を始めとする多くの市民から愛される商店街作りを進めてきたが、急激な社会経済環境の変化と少子高齢化等の影響は大きく、商店街の衰退に歯止めをかけるには、より一層生活者と密接な関係を築く必要があると考え、心身の健康交流という視点から生活サービスの充実を図るとともに、熊本大学や鹿屋体育大学等との連携による医商連携型まちづくりを目指した健軍ブランド商品の開発を進めた。

併せて、誰もが気楽に立ち寄れる「街なか図書館よって館ね」を商店街の真ん中に開設し、健康フェアやよかもん市といった様々なイベントを開催し集客に努めている。またこの際、高齢者等のおでかけ支援サービスとして送迎タクシーの運行を関係機関協力のもと開始するなどの側面からのサービスの充実にも努めている点は大いに学ぶべきと感じた。



健軍商店街

まちなか図書室、よって館ね



1.日 程 令和2年1月28日(火) 午前10時～

2.場 所 「熊本県熊本市役所」

3.説明者

熊本市政策局危機管理防災総室技術主幹 伊藤暢章

熊本市議会事務局参事 前田貴代

4.目 的 <熊本地震における防災事業全般について>

(1) 各避難所への物資搬送及びその手段について

(2) 復旧計画の作成について

(3) 市民への情報伝達について

(4) 今後の取り組みと課題について

先の熊本地震においては、市民・行政の双方に予想外の被害と混乱が起こった。それは市内全戸の断水であったり避難所に指定されている体育館が天井の崩落により使用できないことなどであり、市長も少しでも早く市民の皆さんに心の平静を取り戻してもらいデマに惑わされないよう、ツイッターによる情報発信を行った。そこで1点目については、防災計画に定める想定避難者の数を超えていたことにより、指定外の避難所や車中泊の避難者が多数発生したことによる情報把握の遅れが生じ、水・食料の配送に支障をきたした。2点目は、行政が積極的に地域に飛び込み、市民と一緒に地域での諸課題解決に取り組んでいく地域主義のまちづくりを進めるという、災害対応力強化の復興計画の作成が必要である。3点目は、情報調整室の情報収集力の強化と的確な広報伝達のためのSNSの活用等を含めた伝達方法の多重化と報道機関との協力が必要不可欠である。4点目は、ハード、ソフト両面にわたる問題であるが、国・県・市が一体となり災害に強いまちづくりを進め、市民・地域ともに災害対応力の強化を図る必要がある。市としても大規模災害の応急対策、復旧・復興対策に迅速かつ効率的に職員を配置するための業務継続計画の見直しが必要と考える。また、他都市からの応援職員や企業・ボランティアの受け入れ体制の整備・強化も重要であるとの事であった。

午後は被害が多かった益城町を視察させて頂き、発災から約4年経過し、道路等のハード面での整備はかなり進んではいるが、現在も仮設のプレハブで職務を執行している役場と仮設住宅で営業を続ける商店及び生活再建を目指す住民の皆様の苦しい状況を伺った。



熊本市議会



熊本城

益城町役場



1.日 程 令和2年1月29日（水）午前10時～

2.場 所 「熊本県益城郡御船町役場」

3.説明者

御船町町長 藤木正幸 御船町議会議長 池田浩二

復興課長 島田誠也 総務課長 藤野浩之

復興課地域・防災係長 河地克敏 環境保全課水道係長 立村功

議会事務局長 本田隆裕

4.目 的 <熊本地震からの復興対策について>

- (1) 被害状況について
- (2) 災害支援物資の過不足状況について
- (3) 県との連絡及び調整について
- (4) インフラ整備について
- (5) 人員の確保について
- (6) 今後の取り組み、課題について


熊本地震において、御船町では町関係の被害額が概算で131億5,736万円という平成28年度当初予算を大きく上回る規模を被った。しかしながら震源地の益城町や熊本城の部分崩壊に多くのマスコミが集中した結果、この膨大な被害については、あまり伝えられていなかった。また災害支援物資についても直近のインターまでは来ていても圧倒的な人員不足により選別運搬が出来ずにいたが、民間宅配業者との協定締結により劇的に改善する事ができ、その後は必要なものが必要な所に配布された。また国・県・自衛隊等との連携も、内閣府による大規模災害からの復興に関する法律に基づく非常災害指定と、町議会の通年議会制度導入による迅速な補正予算審査と執行により、水道等の市民生活に必

要不可欠なインフラ再整備に加速をつけた。ただし、発災以降不眠不休に近い状況で職務に従事してきた職員の疲労は極限にまで達しておりましたが、それを支えてくれたのが他市からの災害応援協定により派遣された職員及びボランティアの皆さんであったということは特筆すべき点である。そして今後の課題として、心のケアを含む災害からの完全なる復興には多くの時間を要することから、行政・議会と町民との連携を益々発展させる必要があるということをお教えられた。




御船町役場

避難所機能を考慮した施設整備 公助




●マンホールトイレの設置

- 市内の下水道区域内中学校38校に整備済
- 今後、下水道区域内の小学校、防災拠点に整備予定（1箇所当たり5基）



●普通教室へのエアコンの設置
(各学校1台は発電機能付き)

- 中学校40校（全42校）に整備済
- 普通教室641教室、理科室54教室
- 今年度全92小学校に設置中



●貯水機能付給水管の整備

- 小・中学校34校に整備済
- 今後、全136小中学校に整備予定

70

新しい議会会派視察報告

1. 会派名 新しい議会

2. 視察地 茨城県つくば市

3. 視察件名 ICT教育の取り組みについて

4. 視察内容

(1) 視察の目的について

つくば市が先進的に取り組んでいる ICT 教育の取り組みについて、国立市での教育に活かさないか視察を行った。

教育への ICT の導入は、国が GIGA スクール構想を打ち出し学校生徒へ一人一台端末を実現しようとしている。そういった中で、つくば市の取り組みは先駆的で学ぶところが大きい。

(2) 視察の流れ

つくば市役所にて、情報教育担当の中村めぐみ氏より説明を受け、つくばチャレンジスタディを実際に体験した。

(3) 調査（視察）事項

①保護者負担について

・現状は保護者負担はなしだが、また今度の一人一台端末においても保護者負担は考えていない。

・しかし今後国からの補助がなくなった際には保護者に負担していくことも考える必要がある。

②買い替えペースについて

・5年に一回程度を想定している。

③タブレット導入に伴う個人情報保護条例の改正について

・特にしていない。

④使用しているクラウドシステムについて

・スタディノート

・こうしたシステムを先生に使ってもらうために情報教育担当が学校を巡回

したり、youtube に動画をあげている。

⑤学校家庭学習支援システム「つくばチャレンジスタディ」について

- ・さまざまな問題を振り返り学習ができる。
- ・学年の壁を越えて学習ができるようになっている。
- ・ドリル代がかからないので、貧困対策にも一部なる。

(4) 所感

教育へICTを導入することへの可能性を感じた、つくば市もまだ一人一台は実現をしていないということだが、しっかりと活用することによって生徒の可能性が伸びていっているようである。プレゼンテーションの道具、調べ学習の道具、家庭学習のドリル、当たり前毎日使う道具になりつつあった。今後は一人一台端末に向けて準備をしていくということだった。その際に気になったが、端末代金よりもソフト類の高さである。これをどのようにしていくかが国立市の課題になるだろうと感じた。

(5) 最後に

お忙しいところ、ICTの意義や、課題、効果などを丁寧に教えて下さり大変勉強になりました。時間を作って頂いたつくば市の教育委員会の皆様、議会事務局に感謝いたします。

議 長 会 の 動 き

全国市議会議長会第 167 回社会文教委員会

日 時 令和 2 年 1 月 28 日 (火) 午後 3 時 00 分

場 所 全国都市会館 3 階「第 2 会議室」

副委員長(土佐清水市議長)の開会の辞、講師説明、その後、事務報告に続き、協議を行った。

1. 協議事項

- | | |
|---------------------------|--------|
| (1) 令和元年度本委員会要望結果の概要について | 【承 認】 |
| (2) 次年度委員会への申し送り事項(案)について | 【承 認】 |
| (3) 今後の運営について | 【承 認】 |
| (4) その他 | 【特になし】 |

以上、議事終了後、副委員長(土佐清水市議長)の閉会の辞を受け、閉会した。

協 議 会 の 動 き

東京都三多摩地区消防運営協議会役員会・第二部会

○役員会

日 時 令和2年1月21日（火） 午後2時00分

場 所 東京自治会館 2階 第4・5会議室

会長（八王子市長）のあいさつの後、議事に入り、終了後、閉会した。

○第二部会

日 時 令和2年1月21日（火） 午後2時30分

場 所 東京自治会館 2階 大会議室

第二部会長（青梅市議長）、会長（八王子市長）のあいさつの後、議事に入った。

1. 議題

(1) 令和2年度消防委託事務について 【承 認】

(2) 令和2年度通常総会日程等について 【承 認】

2. その他

【特になし】

以上、議事終了後、閉会した。

三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会

日 時 令和2年1月28日（火） 午前10時30分

場 所 東京自治会館 2階 大会議室

副委員長（東大和市）、委員長（八王子市）、八王子市議長（委員長市）、会長（町田市）、来賓のあいさつの後に、議事に入った。

1. 報告事項

- (1) 会務報告 【承認】

2. 協議事項

- (1) 令和元年度第2委員会報告書(案)について 【承認】
(2) 令和2年度第2委員会運動方針(案)について 【承認】
(3) 令和2年度第2委員会正副委員長の選出について 【承認】
(4) その他 【特になし】

以上、協議事項終了後、副委員長(三鷹市)からあいさつを受け、閉会した。

三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会

日 時 令和2年1月28日(火) 午後2時00分

場 所 東京自治会館 2階 大会議室

副委員長(調布市)、委員長(東久留米市)、東久留米市議長(委員長市)、会長(町田市)のあいさつ、関係機関の紹介の後に、議事に入った。

1. 現況報告

- (1) 東京都水道局の災害対策について

2. 報告事項

- (1) 会務報告 【承認】

3. 協議事項

- (1) 令和元年度第1委員会報告書(案)について 【承認】
(2) 令和2年度第1委員会運動方針(案)について 【承認】
(3) 令和2年度第1委員会の役員について 【承認】
(4) その他 【特になし】

以上、協議事項終了後、副委員長(武蔵村山市)からあいさつを受け、閉会した。

令和元年 11 月分例月出納検査等結果報告書

1 例月出納検査

(1) 種類

地方自治法第 235 条の 2

(2) 概要

① 実施期間

ア 事前調査

令和元年 12 月 2 日（月）から令和元年 12 月 11 日（水）まで

イ 実施

令和元年 12 月 20 日（金）

② 対象部局

会計管理者及び会計課

(3) 対象事項及び範囲

① 対象事項

令和元年 11 月分

ア 歳計現金現在高報告書

イ 一般会計及び特別会計歳入歳出計算書

ウ 収支日計表（各会計分累計額）

エ 資金前渡受払簿（精算整理表）

② 対象範囲

令和元年 11 月分

ア 会計管理者の権限のうち現金の出納

イ 一般会計、各特別会計、各基金

ウ 歳入歳出外現金

(4) 手続き

① 実施通知

令和元年 11 月 29 日（金）

② 資料提出期限

令和元年 12 月 11 日（水）

③ 事前調査

事務局による調査

④ 実施

監査委員による検査（前記のとおり）

⑤ 帳簿の突合

(5) 結果

① 概評

令和元年 11 月分の一般会計、各特別会計及び歳入歳出外現金並びに各基金に係る現金の出納状況について、先に提出された資料に基づき、出納簿、預金通帳、その他の諸帳簿を照合した結果は、次のとおりである。

ア 計数の正否

検査の結果、計数上の誤りは認められなかった。

イ 現金出納の状況

令和元年11月分

会計名	年度	受入高 (円)	払出高 (円)	残高累計 (円)
一般会計	元	2,128,666,926	1,933,774,080	△ 277,861,332
国民健康保険特別会計	元	694,560,506	655,821,458	338,053,006
下水道事業特別会計	元	80,533,090	59,474,690	209,479,488
介護保険特別会計	元	460,275,770	462,467,892	371,463,025
後期高齢者医療特別会計	元	227,769,310	169,920,013	101,673,598
小計		3,591,805,602	3,281,458,133	742,807,785
繰替運用	元	0	0	0
繰替使用	元	0	0	0
合計		3,591,805,602	3,281,458,133	742,807,785
歳入歳出外現金	元	566,389,310	408,733,196	549,543,558

※歳入歳出外現金の残高累計には、平成30年度からの繰越分が含まれています。

ウ 予算に対する収入済額、収入率及び支出済額、執行率

令和元年11月分

会計名	年度	予算現額(円)	収入済額 (円)	収入率 (%)	予算現額(円)	支出済額 (円)	執行率 (%)
一般会計	元	31,074,694,000	16,785,846,606	54.02	31,074,694,000	17,063,707,938	54.91
国民健康保険特別会計	元	7,421,071,000	4,280,013,258	57.67	7,421,071,000	3,941,960,252	53.12
下水道事業特別会計	元	2,666,242,000	1,559,910,594	58.51	2,666,242,000	1,350,431,106	50.65
介護保険特別会計	元	5,917,735,000	3,814,815,164	64.46	5,917,735,000	3,443,352,139	58.19
後期高齢者医療特別会計	元	1,778,468,000	1,016,865,436	57.18	1,778,468,000	915,191,838	51.46
計		48,858,210,000	27,457,451,058	56.20	48,858,210,000	26,714,643,273	54.68

② 個別事項

- ア 指摘事項 なし
- イ 要望事項 なし

2 随時監査

(1) 種類

地方自治法第199条第1項及び第5項

(2) 概要

① 実施期間

ア 事前調査

令和元年12月2日(月)から令和元年12月11日(水)まで

イ 実施

令和元年12月20日(金)

② 対象部局

健康福祉部高齢者支援課

(3) 対象事項及び範囲

① 対象事項

ア 令和元年度国立市一般会計(歳出)

令和元年度長寿祝金(9月17日支払分)

予算科目 03.01.02.19(11)

支出額 3,380,000円

② 対象範囲

ア 財務に関する事務の執行等

イ 一般行政事務の執行及び事務事業の経済性、合理性、正確性等

(4) 手続き

① 実施通知 令和元年11月29日(金)

② 資料提出期限 令和元年12月10日(火)

③ 事前調査 事務局による調査(前記のとおり)

④ 実施 監査委員による監査(前記のとおり)

ア 先に提出された資料に基づき、監査対象部局より対象事項の概要説明を受け、その後、質疑及び関係書類の監査を実施した。

(5) 監査の着眼点

① 共通事項

ア 予算の執行は、計画的かつ効率的に行われているか。

イ 予算の執行の手続きは適正か。

ウ 決裁は、定められた手続きを経ているか。

② 個別事項

ア 祝金交付対象者の選出は適切に行われているか。

イ 祝金の交付時期は妥当であるか。

ウ 祝金の管理は適切に行われているか。

エ 精算は適切に行われているか。

(6) 結 果

① 概 評

対象事項を監査した結果、良好であった。

② 個別事項

ア 指摘事項 なし

イ 要望事項 なし

以 上

令和元年 12 月分例月出納検査等結果報告書

1 例月出納検査

(1) 種 類

地方自治法第 235 条の 2

(2) 概 要

① 実施期間

ア 事前調査

令和 2 年 1 月 6 日（月）から令和 2 年 1 月 16 日（木）まで

イ 実 施

令和 2 年 1 月 20 日（月）

② 対象部局

会計管理者及び会計課

(3) 対象事項及び範囲

① 対象事項

令和元年 12 月分

ア 歳計現金現在高報告書

イ 一般会計及び特別会計歳入歳出計算書

ウ 収支日計表（各会計分累計額）

エ 資金前渡受払簿（精算整理表）

② 対象範囲

令和元年 12 月分

ア 会計管理者の権限のうち現金の出納

イ 一般会計、各特別会計、各基金

ウ 歳入歳出外現金

(4) 手続き

① 実 施 通 知

令和元年 12 月 27 日（金）

② 資料提出期限

令和 2 年 1 月 16 日（木）

③ 事 前 調 査

事務局による調査

④ 実 施

監査委員による検査（前記のとおり）

⑤ 帳簿の突合

(5) 結 果

① 概 評

令和元年 12 月分の一般会計、各特別会計及び歳入歳出外現金並びに各基金に係る現金の出納状況について、先に提出された資料に基づき、出納簿、預金通帳、その他の諸帳簿を照合した結果は、次のとおりである。

ア 計数の正否

検査の結果、計数上の誤りは認められなかった。

イ 現金出納の状況

令和元年12月分

会 計 名	年度	受入高 (円)	払出高 (円)	残高累計 (円)
一般会計	元	1,894,383,682	2,150,607,241	△ 534,084,891
国民健康保険特別会計	元	534,833,554	981,897,313	△ 109,010,753
下水道事業特別会計	元	79,977,124	26,108,059	263,348,553
介護保険特別会計	元	282,922,907	491,904,076	162,481,856
後期高齢者医療特別会計	元	86,536,649	175,362,651	12,847,596
小 計		2,878,653,916	3,825,879,340	△ 204,417,639
繰替運用	元	630,000,000	0	630,000,000
繰替使用	元	0	0	0
合 計		3,508,653,916	3,825,879,340	425,582,361
歳入歳出外現金	元	545,503,467	729,686,709	365,360,316

※歳入歳出外現金の残高累計には、平成30年度からの繰越分が含まれています。

ウ 予算に対する収入済額、収入率及び支出済額、執行率

令和元年12月分

会 計 名	年度	予算現額(円)	収入済額 (円)	収入率 (%)	予算現額(円)	支出済額 (円)	執行率 (%)
一般会計	元	31,557,375,000	18,680,230,288	59.19	31,557,375,000	19,214,315,179	60.89
国民健康保険特別会計	元	7,424,448,000	4,814,846,812	64.85	7,424,448,000	4,923,857,565	66.32
下水道事業特別会計	元	2,650,144,000	1,639,887,718	61.88	2,650,144,000	1,376,539,165	51.94
介護保険特別会計	元	5,914,997,000	4,097,738,071	69.28	5,914,997,000	3,935,256,215	66.53
後期高齢者医療特別会計	元	1,781,396,000	1,103,403,085	61.94	1,781,396,000	1,090,554,489	61.22
計		49,328,360,000	30,336,105,974	61.50	49,328,360,000	30,540,522,613	61.91

② 個別事項

ア 指摘事項 なし

イ 要望事項 なし

2 随時監査

(1) 種類

地方自治法第 199 条第 1 項及び第 5 項

(2) 概要

① 実施期間

ア 事前調査

令和 2 年 1 月 6 日 (月) から令和 2 年 1 月 16 日 (木) まで

イ 実施

令和 2 年 1 月 20 日 (月)

② 対象部局

政策経営部収納課

(3) 対象事項及び範囲

① 対象事項

ア 令和元年度国立市一般会計 (歳出)

地方税共通納税システム連携対応改修委託 (12 月 24 日支払分)

予算科目 02.02.02.13 (17)

支出額 6,985,440 円

② 対象範囲

ア 財務に関する事務の執行等

イ 一般行政事務の執行及び事務事業の経済性、合理性、正確性等

(4) 手続き

① 実施通知 令和元年 12 月 27 日 (金)

② 資料提出期限 令和 2 年 1 月 15 日 (水)

③ 事前調査 事務局による調査 (前記のとおり)

④ 実施 監査委員による監査 (前記のとおり)

ア 先に提出された資料に基づき、監査対象部局より対象事項の概要説明を受け、その後、質疑及び関係書類の監査を実施した。

(5) 監査の着眼点

① 共通事項

ア 予算の執行は、計画的かつ効率的に行われているか。

イ 予算の執行の手続きは適正か。

ウ 決裁は、定められた手続きを経ているか。

② 個別事項

ア 委託の相手方及び選定方法は適切か。

イ 委託料の算定根拠は、合理的な基準に基づき行われているか。

ウ 委託内容の履行確認は適正に行われているか。また履行期限は守られているか。

エ 委託料の支出は適正な時期に行われているか。

(6) 結 果

① 概 評

対象事項を監査した結果、良好であった。

② 個別事項

ア 指摘事項 なし

イ 要望事項 なし

以 上

12月・1月新着図書・資料の紹介

○ 新着図書 …… 新規購入なし

○ 資 料

地方議会人	12月号・1月号	中央文化社
ガバナンス	12月号・1月号	ぎょうせい
自治実務セミナー	1月号・2月号	第一法規

くにたち市議会

令和元年 12 月

令和 2 年 1 月

No.431

発行 国立市議会事務局

TEL 042-576-2111